

令和 7 年 度

事業概要書

竹田土木事務所

目 次

1.	職 員 現 員 数	-----	2
2.	管 内 の 現 況		
	イ 道 路 現 況 (国道・県道)	-----	3
	ロ 河 川 現 況	-----	5
	ハ 砂 防 現 況	-----	6
3.	令 和 7 年 度 の 事 業 概 要		
	イ 主要施策（重点事業）の執行状況 (令和7年度)	-----	10
	ロ 公共事業施工箇所調書 (令和7年度)	-----	12
	ハ 単 独 事 業 費 調 書 (令和7年度)	-----	21
	ニ 災害復旧事業進捗状況調書	-----	22
	ホ 工 事 検 査 箇 所 調 書	-----	22
4.	用 地 登 記 事 務 処 理 状 況	-----	23

1. 職 員 現 員 数

(令和7年4月1日現在)

職 種 組織及び現員		一般行政職員		技 能 労 務 職 員						計	非常勤 嘱託員	長期 臨時員	備 考
		事 務	技 術	事務補佐	技術補佐	技 師	道 路 パトロール員	土木巡視員	業務技師 (道路パトロール員)				
現 員	総 務 課	8	1	1						10	4		
	総務班	5	1							6	1		所長、次長兼総務課長を含む
	用地班	3		1						4	3		
	建 設・保全課	2	18					1	1	22	6		
	管理班	2	1					1		4	1		建設・保全課長を含む
	保全班		6						1	7	1		
	企画・道路班		5							5			
	河川砂防班		6							6	4		
	計	10	19	1				1	1	32	10		合計42名

2. 管内の現況

市町村	人口(人)	面積(k㎡)	備考
竹田市	18,023	477.53	人口：令和7年4月1日現在 (大分県の人口推計による) 面積：令和7年1月1日現在 (国土地理院 全国都道府県市区町村別面積による)

イ 道路現況(国道・県道)

(道路)

(令和5年3月31日現在)

道路種別	路線数	実延長 (m)	改良別内訳				路面別内訳			
			改良済(m)	%	未改良(m)	%	舗装済(m)	%	未舗装(m)	%
国 道	2	31,161	31,161	100.0	0	0.0	31,161	100.0	0	0.0
主 要 地 方 道	3	58,946	53,256	90.3	5,690	9.7	58,946	100.0	0	0.0
一 般 県 道	11	103,545	84,082	81.2	19,463	18.8	103,545	100.0	0	0.0
計	16	193,652	168,499	87.0	25,153	13.0	193,652	100.0	0	0.0

注 1) 改良幅はW=5.5m以上

2) 旧道は除く

3) 舗装は簡易舗装含む

(橋 梁)

(令和7年4月1日現在)

道 路 種 別	箇 所 数	延 長 (m)
国 道	16	882.0
主 要 地 方 道	34	1,000.0
一 般 県 道	41	1,958.0
計	91	3,840.0

注 1) 旧道は除く。

(ト ン ネ ル)

(令和7年4月1日現在)

道 路 種 別	箇 所 数	延 長 (m)
国 道	5	826.0
主 要 地 方 道	10	1,344.0
一 般 県 道	8	1,012.0
計	23	3,182.0

注 1) 旧道は除く。

(ダ ム)

(令和7年4月1日現在)

名 称	形 式	堤 高	堤 頂 長	総貯水容量
稲葉ダム	重力式コンクリートダム	56.0m	233.5m	727万m ³
玉来ダム	重力式コンクリートダム (流水型)	52.0m	145.0m	409万m ³

ロ 河川現況

(令和7年4月1日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
【大分川水系】		橘木川	3,000	稲葉川	26,838
芹川	22,335	新藤川	4,000	米山川	5,200
小津留川	2,800	小賀川	2,640	久住川	12,100
馬門川	5,800	緒方川	23,140	深迫川	1,000
二又瀬川	4,000	十角川	7,700	田町川	7,050
城後川	3,200	太田川	4,500	下の川	1,000
大谷川	3,000	神原川	7,100	境川	3,300
社家川	5,580	中角川	2,500	平木川	2,070
小鶴川	2,200	名子川	2,800	神馬川	6,220
河内川	5,200	波木合川	1,500	潤島川	8,730
市川	3,250	緩木川	4,300	家古屋川	4,200
七里田川	5,100	大野川	26,025	産山川	1,100
冷川	3,210	濁淵川	12,500	玉来川	18,083
計(12河川)	65,675	井無田川	3,000	矢倉川	4,200
【大野川水系】		笹無田川	9,100	滝水川	17,018
馬渡川	3,500	折立川	3,100	間戸川	3,000
田代川	3,200	法崎川	1,700	計(39河川)	266,914
吐合川	4,800	山の口川	1,500		
山崎川	9,200	藤渡川	5,000	合計(51河川)	332,589

ハ 砂 防 現 況

(砂防指定地)

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

河 川 名	延 長 (m)	河 川 名	延 長 (m)	河 川 名	延 長 (m)
久 保 川	1,200	久 住 川	5,000	野 鹿 川	110
栗 木 川	1,000	沢 水 川	1,800	塩 付 川	217
大 石 川	4,200	吐 合 川	4,800	栗 生 川	164
小 鶴 川	4,500	波 木 合 川	2,300	滑 瀬 川	132
河 内 川	7,400	滝 水 川	3,300	平 原 川	92
石 の 原 川	1,932	大 野 川	5,600	笹 無 田 川	1,140
七 里 田 川	3,360	馬 渡 川	3,100	五 衛 門 谷 川	110
石 の 原 川 支 川	350	藤 渡 川	3,400	山 中 川	260
冷 川	1,183	山 の 口 川	5,500	中 村 川	285
辻 川	149	境 川	5,300	波 木 合 川 支 川	385
栃 原 川	635	緩 木 川	2,400	鹿 風 紺 屋 川	382
中 山 川	260	下 の 川	1,400	倉 木 川	930
第 2 小 津 留 川	240	漆 迫 川	450	篠 尾 川	138
第 3 小 津 留 川	240	神 原 川	2,600	城 北 川	620
梶 屋 川	410	田 町 川	5,700	中 尾 川	317
日 向 塚 川	352	宮 の 原 川	2,400	ハ ズ ヤ ス ミ 川	455
第 2 栃 原 川	420	神 馬 川	2,100	滑 瀬 川	180
家 古 屋 川	1,000	尾 谷 川	600	宮 尾 中 尾 川	445
名 子 川	2,000	新 藤 川	4,600	鳴 子 川	1,320
山 崎 川	6,000	平 木 川	3,300		
潤 島 川	8,730	白 泉 川	402	計 (6 1 河 川)	119,295

急傾斜地崩壊危険箇所市町村別（整備率）一覧表

（令和7年3月31日）

市内町村名	指定箇所数 A	危険箇所数 B	要対策箇所数 C	概成箇所数 D	着手箇所数 E	要対策箇所の整備率 D／C（％）
旧 竹 田 市	90	192	179	83	92	46.4%
竹田市久住町	6	19	19	6	6	31.6%
竹田市直入町	7	15	14	7	7	50.0%
竹 田 市 荻 町	2	12	9	2	2	22.2%
計	105	238	221	98	107	44.3%

※ 危険箇所：保全人家5戸以上の危険箇所

※ 要対策箇所：他事業（保安林、道路等）ですべき以外の箇所

(急傾斜地崩壊危険区域)

市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)
竹田市 (旧竹田市)	慶 順 川	●	55	竹田市 (旧竹田市)	立 小 野	●	88	竹田市 (旧竹田市)	横 枕	●	199
	川 向	●	902		橋 本	●	53		栃 瀬	●	200
	山 川	●	209		拝 田 原	●	254		島 園	●	115
	五 衛 門 谷	●	100		鏡	●	76		妙 見	●	134
	稲 荷 谷	●	148		山 の 神	●	79		赤 坂	●	88
	奥 ノ 谷	●	333		井 手 の 上	●	223		坂 折	●	54
	本 町	●	70		鷹 匠 町	●	31		猿 口	●	137
	山 手	●	806		桜 瀬	●	54		雉 ケ 平	●	238
	下 木	●	140		平	●	117		鬼 森	●	99
	殿 町	▲	174		下 矢 倉	●	228		大 津 留	●	81
	飛 田 川	●	30		カ ギ 畑	●	47		薊 菜	●	36
	玉 来	●	18		柚 谷	●	51		穴 井 迫	●	145
	深 迫	●	74		鶴 原	●	52		長 小 野	●	220
	近 戸	●	325		米 納	●	62		会 々	●	93
	提灯谷 1 号	●	135		近 戸 第 2	●	264		米 納 沢	●	150
	提灯谷 2 号	●	74		上 角 西	●	14		古 園	●	89
	荒 牧	●	55		大 口	●	33		あ ざ み	●	47
	三 砂	●	22		百 木	●	93		平 3 号	●	95
	八 幡 山	●	165		紙 漉	●	90		岩 本	▲	224
	第 2 三 砂	●	35		魚 住	●	25		第 2 赤 坂	●	8
	第 2 下 木	●	110		拝田原第 2	●	134		西 ノ 前	●	111
	阿 蔵	●	60		玉 来 東	●	101		栗 元	●	152
	第 1 久 戸	●	212		中	●	85		内 園	▲	78
	第 2 久 戸	●	95		第 2 柚 谷	●	76		篠 尾	●	11
	第 2 阿 蔵	●	33		田 原	▲	95		折 立	▲	40

(急傾斜地崩壊危険区域)

(令和7年4月1日現在)

市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)
竹田市 (旧竹田市)	河 宇 田	●	124	竹田市 (旧竹田市)	濁 淵	○	105 (準 備 中)	竹田市 直入町	城 後	●	58
	岩 瀬	▲	47		第 2 折 立	○	4 (準 備 中)		久 保	●	39
	小 仲 尾	●	47	小計	92		11,441	小計	7		920
	岩 木 第 2	●	147	竹田市 久住町	南 稻 葉	●	112	竹田市 荻町	野 鹿	●	146
	上 下 木	●	81		須 崎	●	420		宮 平	●	257
	次 倉 中 央	●	109		今 村	●	89	小計	2		403
	尾 園	●	126		神 馬	●	24				
	第 3 杣 谷	○	84		添ヶ津留	●	104	合計	107		13,593
	七 里	○	136		飛 森	●	80				
	田 原	○	198	小計	6		829	着手別内訳 箇所表			
	渡 瀬	●	158	竹田市 直入町	桑 畑	●	575	●	概 成	92 箇所	
	次倉中央2	○	76		原 山	●	44	▲	一 部 概 成	6 箇所	
	向 丁	○	215		山 脇	●	143	○	実 施 中	9 箇所	
	下 津 留	○	35		御 前 湯	●	36				
	吐 合	○	100		天 神	●	25	計		107 箇所	

(地すべり防止区域)

(令和7年4月1日現在)

市町村名	地 域 名	指定面積(ha)	市町村名	地 域 名	指定面積(ha)	市町村名	地 域 名	指定面積(ha)
竹田市	柄 々	6.5						
竹田市	瀬 の 口 地 区	8.8				合計	2	15.3

3. 令和7年度の事業概要

イ 主要施策（重点事業）の執行状況

（1）一般国道442号 道路改良事業

〔事業の目的〕

本路線は、大分市の一般国道10号を起点とし、豊後大野市、竹田市、熊本県、日田市を經由し、福岡県大川市の一般国道208号に至る総延長約155kmの幹線道路であり、林業をはじめとした各産業の大型車両が往来している。また沿道には多くの観光施設が存在しており、本路線に中九州横断道路のインターチェンジも接続することから、産業・観光の広域的なネットワークの形成が期待されている。

このうち竹田市久住町に位置する久住拡幅Ⅲ工区（久住クロスカントリーコースからくじゅう花公園）は、道路幅員の不足により、通行する車両の走行性・安全性が課題となっており、大型車両の通行に支障をきたしている。道路幅員及び車両の走行空間を確保することで道路機能の向上を図り、地域産業や観光産業の支援、及び緊急輸送道路の機能確保を目的として道路整備を行う。

〔事業の執行状況及び成果〕

久住拡幅Ⅲ工区は、延長L＝2,130mの道路改良事業であり令和4年度に事業着手し、沿道の松並木（市文化財）やクロスカントリーコースと調整を図りながら測量・設計を実施した。令和7年度は一部用地買収を行い、工事に着手する。

（2）主要地方道 竹田五ヶ瀬線 道路改良事業

〔事業の目的〕

本路線は、竹田市の一般国道57号を起点とし、熊本県高森町を經由し宮崎県五ヶ瀬町へ至る総延長約56.5kmの幹線道路であり、産業・観光など多方面において3県を広域的に結ぶ重要な路線である。また、現在整備が進められている熊本県から宮崎県まで九州中央部を横断する「九州中央自動車道」と大分県から熊本県へ至る「中九州横断道路」を縦に結ぶ重要な道路で九州の一体的発展に不可欠な道路である。

このうち竹田市に位置する入田工区は、ユネスコエコパークに認定された祖母傾山の麓で、日本の名水百選に選定されている「竹田湧水群」として有名な河宇田湧水が隣接しており、河川プールなどもあることから観光ルートとして多くの人が利用している。また、近隣小学校の通学路にも指定されているが、歩道が設置されておらず、車道幅員も狭く線形が不良なことから、歩行者の安全性が確保されていない。このため、これらの問題点を解消し、観光地へのアクセス強化及び歩道整備による安全性の確保を目的として道路整備を行う。

〔事業の執行状況及び成果〕

入田工区は、延長L＝970mの道路改良事業であり令和4年度に事業着手し、歩行者の安全性や観光地へのアクセスを考慮し測量・設計を実施した。

令和7年度は用地買収に着手する。

(3) 稲葉ダム ダムメンテナンス事業

〔事業の目的〕

本ダムは、竹田市久住町に位置し一級河川大野川水系稲葉川に建設した治水ダムである。昭和57年、平成2年の大水害を契機に「竹田水害緊急治水ダム建設事業」の一環として稲葉ダムが建設されたが、ダム完成から14年が経過し、耐用年数を超える機器の更新が必要な状況である。そのため長寿命化計画を策定し、ダム本体・付帯施設の適切な補修等によるライフサイクルコストの最小化、ならびに戦略的維持管理・更新を進めるものである。

〔事業の執行状況及び成果〕

本事業は、ダム本体L=233.5m、ダム付帯施設1式のメンテナンス事業であり、令和4年度より事業着手し、設備更新等を実施した。令和7年度はテレメータ・放流警報設備更新工事を進める。

(4) 通常砂防事業 大野川水系 梶屋川①

〔事業の目的〕

本溪流は竹田市直入町に位置し、保全対象に人家15戸、二又梶屋農事集会所、橋梁3基その他市道を含む土石流危険溪流である。本溪流内には、溪岸浸食による土砂の堆積・倒木が見られ、近年の集中豪雨により土石流災害発生の危険性が懸念され、地元要望も強いことから早急に対策を講じ人家等の保全を図るものである。

〔事業の執行状況及び成果〕

本事業は、砂防堰堤2基、溪流保全工L=220mの通常砂防事業であり、令和3年度より事業着手し、調査・設計を実施した。令和7年度は引き続き砂防施設の測量を進める。

(5) 都市計画道路 玉来吉田線 街路事業

〔事業の目的〕

本路線は、竹田市中心市街地の南西部に位置し、JR豊肥本線玉来駅と国道57号を結ぶ幹線道路であり、沿線や周囲には、住居、商業施設、玉来駅、玉来郵便局、学校等が立地していることから、住民の生活道路や通学路としての機能の他、交通結節点や商業施設等へのアクセス機能として重要な役割を担っている。

当該区間においては、車道幅員が狭く歩道が整備されていないため、交通事故が発生しており、走行性や安全性が課題となっている。このため、幅員狭小部の解消や歩道空間を確保することで、幹線道路としての機能向上を図るものである。

〔事業の執行状況及び成果〕

本事業は、延長L=530mの街路事業であり、令和2年度に事業着手し、令和4年度から用地買収に着手した。令和7年度も引き続き用地買収を進める。

ロ 公共事業施工箇所調書

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要	上段:全体事業費 中段:7年度 下段:8年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(〃) A=面積(〃)
					市町村	大字					
1	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	国道442号 (久住拡幅Ⅲ工区)	竹田市 久住町	久住	171,200 (0)	継続	C= 700,000 L= 2,130 C= 171,200 L= 521 C= 402,000 L= 1,223		
2	道路	防災・安全 交付金	道路改良	竹田五ヶ瀬線 (入田工区)	竹田市	入田	44,997 (44,997)	継続	C= 870,000 L= 970 C= 44,997 L= 50 C= 748,054 L= 834		
3	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	九重野萩線 (瓜作工区)	竹田市 萩町	瓜作	18,000 (15,000)	継続	C= 550,000 L= 770 C= 18,000 L= 25 C= 457,000 L= 640		
			道路改良 計	3箇所			234,197 (59,997)				

令和7年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:7年度 下段:8年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(〃) A=面積(〃)
					市町村	大字				
4	道路	通常	交通安全	庄内久住線 (都野工区)	竹田市 久住町	都野	34,200 (21,000)	継続	C= 550,000 L= 840 C= 34,200 L= 52 C= 483,000 L= 738	
	道路	通常	橋梁補修	国道442号 外	竹田市	千引橋外	112,356 (0)	継続	C= - N= - C= 112,356 N= 1 C= - N= -	
	道路	通常	施設修繕 (TN照明)	竹田五ヶ瀬線 外	竹田市	西ヶ迫 トンネル外	5,600 (0)	継続	C= - N= - C= 5,600 N= 2 C= - N= -	
	道路	通常	トンネル補修	竹田直入線 外	竹田市	長慶 トンネル外	15,600 (0)	継続	C= - N= - C= 15,600 N= 2 C= - N= -	
	道路	通常	橋梁点検	管内一円(国道)	竹田市	管内一円	20,000 (0)	継続	C= - N= - C= 20,000 N= - C= - N= -	
	道路	通常	トンネル点検	竹田五ヶ瀬線 外	竹田市	西ヶ迫 トンネル外	4,000 (0)	継続	C= - N= - C= 4,000 N= - C= - N= -	
	道路	通常	施設修繕 (歩道橋等)	穴井迫萩線	竹田市	管内一円	10,000 (0)	継続	C= - N= - C= 10,000 N= - C= - N= -	
	道路	通常	橋梁点検	管内一円(県道)	竹田市	管内一円	20,000 (0)	継続	C= - N= - C= 20,000 N= - C= - N= -	

令和7年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:7年度 下段:8年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(〃) A=面積(〃)
					市町村	大字				
	道路	防災・安全 交付金	災害防除	小川穴井迫線 外	竹田市	川床外	30,000 (0)	継続	C= - N= - C= 30,000 N= 1 C= - N= -	
	道路	防災・安全 交付金	道路付属物 修繕・更新 (LED化)	管内一円	竹田市	管内一円	8,000 (0)	継続	C= - N= - C= 8,000 N= - C= - N= -	
			道路維持 計	10箇所			259,756 (21,000)			
			道路 計	13箇所			493,953 (80,997)			

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:7年度 下段:8年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(〃) A=面積(〃)
					市町村	大字				
6	河川	防災・安全 交付金	総合流域防災	濁淵川	竹田市	千引	18,000 (0)	継続	C= 444,500 L= 800 C= 18,000 L= 32 C= 283,100 L= 510	
			総合流域防災 計	1箇所			18,000 (0)			
7	河川	補助	ダムメンテナンス	稲葉ダム	竹田市	白丹	70,000 (0)	継続	C= 1,400,000 L= 234 C= 70,000 L= 12 C= 1,197,700 L= 200	
8	河川	補助	ダムメンテナンス	玉来ダム	竹田市	志土知	218,965 (0)	継続	C= 1,067,000 L= 145 C= 218,965 L= 30 C= 807,035 L= 110	
			ダムメンテナンス 計	2箇所			288,965 (0)			
			河川 計	3箇所			306,965 (0)			

令和7年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要	上段:全体事業費 中段:7年度 下段:8年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(〃) A=面積(〃)
					市町村	大字					
9	砂防	補助	砂防メンテナンス事業	波木合川	竹田市	神原	30,000 (0)	継続	C= 490,000 C= 30,000 C= 320,000	H= 17.0 m H= 1.0 m H= 11.1 m	
10	砂防	補助	砂防メンテナンス事業	神原川	竹田市	神原	70,000 (0)	継続	C= 108,200 C= 70,000 C= 0	H= 11.0 m H= 7.1 m H= 0.0 m	
11	砂防	補助	砂防メンテナンス事業	家古屋川	竹田市 久住町	白丹	8,100 (0)	継続	C= 81,000 C= 8,100 C= 51,900	H= 5.2 m H= 0.5 m H= 3.3 m	
12	砂防	補助	砂防メンテナンス事業	第一久戸地区	竹田市	竹田	80,000 (0)	継続	C= 265,000 C= 80,000 C= 0	L= 120.0 m L= 36.2 m L= 0.0 m	
13	砂防	補助	砂防メンテナンス事業	下木地区	竹田市	会々	90,000 (0)	継続	C= 336,000 C= 90,000 C= 113,000	L= 420.0 m L= 112.5 m L= 141.3 m	
14	砂防	補助	砂防メンテナンス事業	川向地区	竹田市	会々	20,000 (0)	継続	C= 200,000 C= 20,000 C= 122,000	L= 400.0 m L= 40.0 m L= 244.0 m	
15	砂防	補助	砂防メンテナンス事業	提灯谷1号地区	竹田市	竹田	12,000 (0)	継続	C= 70,000 C= 12,000 C= 34,000	L= 130.0 m L= 22.3 m L= 63.1 m	
			砂防メンテナンス事業 計	7箇所			310,100 (0)				

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:7年度 下段:8年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(〃) A=面積(〃)
					市町村	大字				
16	砂防	防災・安全 交付金	通常砂防	梶屋川①	竹田市 直入町	上田北	4,000 (4,000)	継続	C= 762,000 H= 7.0 m C= 4,000 H= 0.04 m C= 602,150 H= 5.5 m	
17	砂防	防災・安全 交付金	通常砂防	第2矢原川	竹田市	入田	9,000 (9,000)	継続	C= 200,000 H= 7.5 m C= 9,000 H= 0.3 m C= 127,000 H= 4.8 m	
18	砂防	防災・安全 交付金	通常砂防	下矢倉川④	竹田市	君ヶ園	8,000 (0)	継続	C= 300,000 H= 7.5 m C= 8,000 H= 0.2 m C= 262,000 H= 6.6 m	
			通常砂防 計	3箇所			21,000 (13,000)			
19	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	竹田川2	竹田市	竹田	1,000 (1,000)	継続	C= 156,000 H= 5.5 m C= 1,000 H= 0.04 m C= 94,000 H= 3.3 m	
			火山砂防 計	1箇所			1,000 (1,000)			
20	砂防	防災・安全 交付金	地すべり対策	瀬の口地区	竹田市	次倉	1,000 (0)	継続	C= 621,000 A= 8.8 ha C= 1,000 A= 0.01 ha C= 42,890 A= 0.6 ha	
			地すべり対策 計	1箇所			1,000 (0)			

令和7年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:7年度 下段:8年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(〃) A=面積(〃)
					市町村	大字				
21	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	殿町地区	竹田市	竹田	1,000 (1,000)	継続	C= 157,000 L= 160 m C= 1,000 L= 1 m C= 51,936 L= 53 m	
22	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	田原地区	竹田市	飛田川	1,000 (1,000)	継続	C= 349,000 L= 315 m C= 1,000 L= 1 m C= 98,940 L= 89 m	
23	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	次倉中央②地区	竹田市	次倉	10,000 (1,000)	継続	C= 150,000 L= 107 m C= 10,000 L= 7 m C= 51,300 L= 37 m	
24	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	濁渕地区	竹田市	挾田	1,000 (1,000)	継続	C= 130,000 L= 250 m C= 1,000 L= 2 m C= 102,400 L= 197 m	
25	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	七里地区	竹田市	会々	12,000 (1,000)	継続	C= 172,000 L= 280 m C= 12,000 L= 20 m C= 39,000 L= 63 m	
26	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	向丁地区	竹田市	竹田	10,000 (1,000)	継続	C= 240,000 L= 220 m C= 10,000 L= 9 m C= 45,200 L= 41 m	
27	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	下津留地区	竹田市	玉来	64,000 (300)	継続	C= 120,000 L= 200 m C= 64,000 L= 107 m C= 0 L= 0 m	
28	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	吐合地区	竹田市	神原	12,000 (0)	継続	C= 170,000 L= 250 m C= 12,000 L= 18 m C= 97,300 L= 143 m	
29	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	穴井迫地区	竹田市	穴井迫	1,000 (0)	継続	C= 130,000 L= 180 m C= 1,000 L= 1 m C= 109,000 L= 151 m	
30	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	八幡山地区	竹田市	竹田	10,000 (0)	継続	C= 140,000 L= 200 m C= 10,000 L= 14 m C= 110,000 L= 157 m	

令和7年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:7年度 下段:8年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(〃) A=面積(〃)
					市町村	大字				
31	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	鷹匠町2地区	竹田市	鷹匠町	1,000 (0)	継続	C= 90,000 L= 60 m C= 1,000 L= 1 m C= 70,000 L= 47 m	
			急傾斜地 崩壊対策 計	11箇所			123,000 (6,300)			
			砂防 計	23箇所			456,100 (20,300)			

令和7年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要	上段:全体事業費 中段:7年度 下段:8年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(〃) A=面積(〃)
					市町村	大字					
5	都市計画	防災・安全 交付金	街路	玉来吉田線ほか1線 (玉来工区)	竹田市	玉来	204,000 (144,000)	継続	C= 1,822,000 C= 204,000 C= 781,500	L= 530 L= 59 L= 227	
			街路 計	1箇所			204,000 (144,000)				
			全体合計	40箇所			1,461,018 (245,297)				

ハ 単独事業費調書

※注1:工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは異なります。

※注2:歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています

事業名	工事費(百万円)	摘 要
交 通 安 全 事 業	27.499	
側 溝 整 備 事 業	6.808	
道 路 防 災 事 業	45.708	
身 近 な 道 改 善 事 業	43.763	
道 路 改 良 事 業	213.950	
道 路 施 設 補 修 事 業	72.938	
道 路 計	410.666	
河 川 海 岸 改 良 事 業	50.000	
緊 急 河 床 掘 削 事 業	30.000	
河 川 施 設 災 害 防 止 緊 急 対 策 事 業	250.000	
河 川 計	330.000	
急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 事 業	75.000	
砂防施設・急傾斜地災害防止緊急対策事業	102.000	
砂 防 計	177.000	
街 路 改 良 事 業	12.906	
都 市 計 画 計	12.906	
共 生 の ま ち 整 備 事 業	3.940	
地 域 の 安 心 基 盤 づ くり サ ポ ー ト 事 業	4.667	
そ の 他 計	8.607	
合 計	939.179	

令和7年4月1日現在

ニ 災害復旧事業進捗状況調書

年災別	決定工事費		6年度までの実績額		残 工 事	
	箇所数	金 額（千円）	箇所数	金 額（千円）	箇所数	金 額（千円）
2	137	2,725,917	137	2,853,887	0	0
3	3	28,197	3	35,508	0	0
4	26	378,759	26	353,208	0	0
5	10	220,311	10	213,641	0	0
6	19	629,132	19	610,431	0	0
計	195	3,982,316	195	4,066,675	0	0

ホ 工事検査箇所調書

年 度 別	2	3	4	5	6	計	摘要
検 査 箇 所 数	102	120	93	86	89	490	
請負金額（千円）	2,175,168	3,348,073	4,702,731	2,554,670	3,043,587	15,824,229	

4. 用地登記事務処理状況

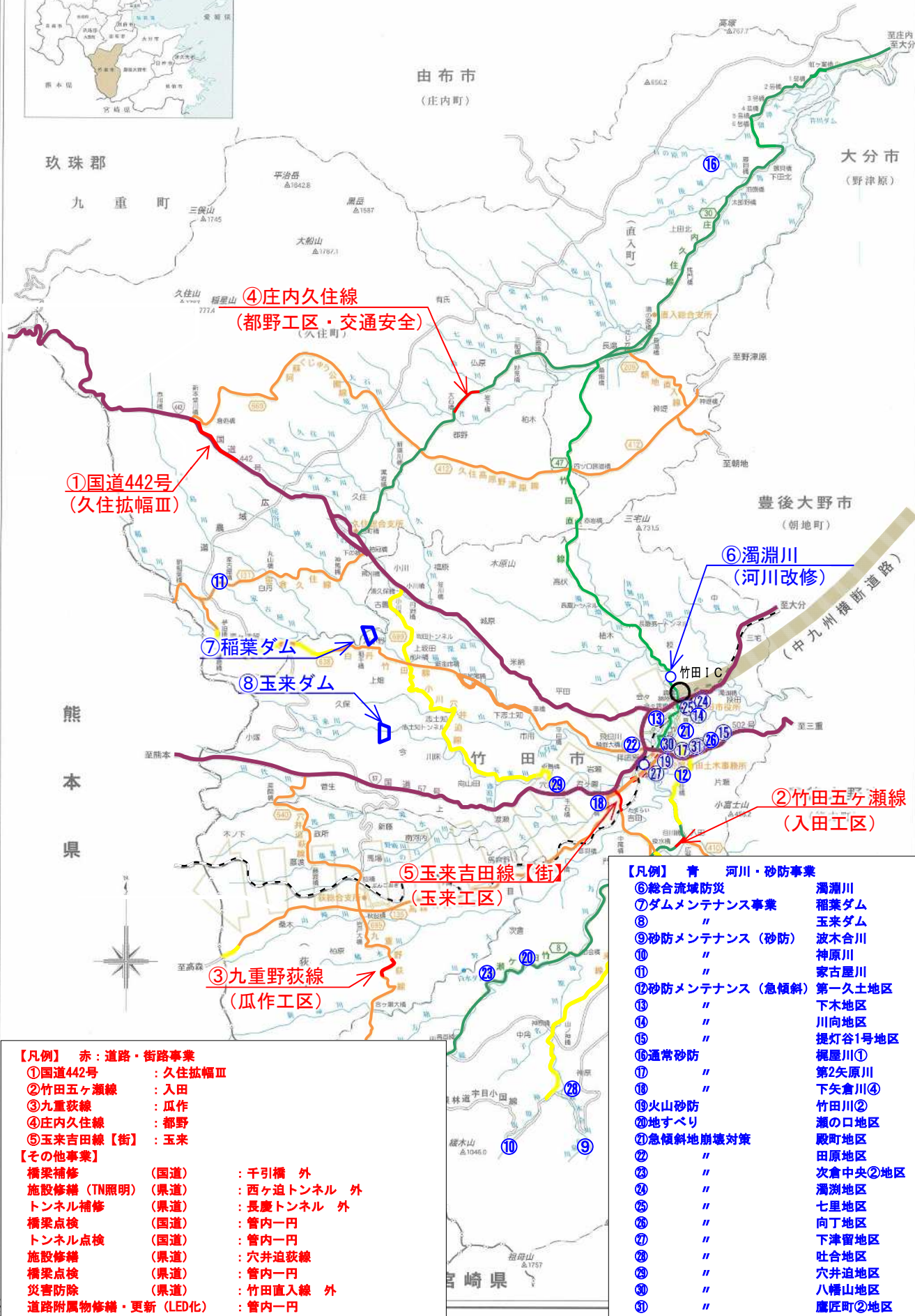
竹田土木事務所分

令和7年4月1日現在

	S38～H25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6	計
取得筆数	20,300	373	84	165	110	99	127	60	64	47	88	79	21,596
5年度までの 処理筆数	19,908	373	84	165	110	99	127	60	64	47	88	0	21,125
6年度の 処理筆数	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78	97
残 筆 数	373	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	374
登 記 率	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.7	98.3

※土木へ移管された稲葉ダム分1,777筆をH22年度末に、玉来ダム分483筆をH25～R元年度に計上（全て登記済み）

令和7年度 竹田土木事務所 事業箇所図



【凡例】 赤：道路・街路事業

- ①国道442号 : 久住拡幅Ⅲ
- ②竹田五ヶ瀬線 : 入田
- ③九重野萩線 : 瓜作
- ④庄内久住線 : 都野
- ⑤玉来吉田線【街】 : 玉来

【その他事業】

- | | | |
|-------------------|------|-------------|
| 橋梁補修 | (国道) | : 千引橋 外 |
| 施設修繕 (TN照明) | (県道) | : 西ヶ迫トンネル 外 |
| トンネル補修 | (県道) | : 長慶トンネル 外 |
| 橋梁点検 | (国道) | : 管内一円 |
| トンネル点検 | (国道) | : 管内一円 |
| 施設修繕 | (県道) | : 穴井迫萩線 |
| 橋梁点検 | (県道) | : 管内一円 |
| 災害防除 | (県道) | : 竹田直入線 外 |
| 道路附属物修繕・更新 (LED化) | | : 管内一円 |

【凡例】 青 河川・砂防事業

- | | |
|-----------------|---------|
| ⑥総合流域防災 | 濁淵川 |
| ⑦ダムメンテナンス事業 | 稲葉ダム |
| ⑧ | 玉来ダム |
| ⑨砂防メンテナンス (砂防) | 波木合川 |
| ⑩ | 神原川 |
| ⑪ | 家古屋川 |
| ⑫砂防メンテナンス (急傾斜) | 第一久土地区 |
| ⑬ | 下木地区 |
| ⑭ | 川向地区 |
| ⑮ | 提灯谷1号地区 |
| ⑯通常砂防 | 梶屋川① |
| ⑰ | 第2矢原川 |
| ⑱ | 下矢倉川④ |
| ⑲火山砂防 | 竹田川② |
| ⑳地すべり | 瀬の口地区 |
| ㉑急傾斜地崩壊対策 | 殿町地区 |
| ㉒ | 田原地区 |
| ㉓ | 次倉中央②地区 |
| ㉔ | 濁淵地区 |
| ㉕ | 七里地区 |
| ㉖ | 向丁地区 |
| ㉗ | 下津留地区 |
| ㉘ | 吐合地区 |
| ㉙ | 穴井迫地区 |
| ㉚ | 八幡山地区 |
| ㉛ | 鷹匠町②地区 |